

生産変動や多品種少量生産に対応可能な

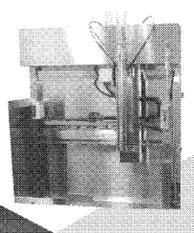
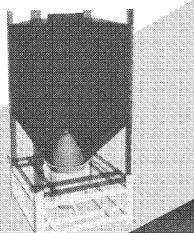
マルチ粉体計量システム



コンテナ・超高精度計量装置・自動倉庫などでシステムを構成

コンテナシステム

コンテナと排出機構をドッキング。流動性の悪い粉粒体の完全排出に!



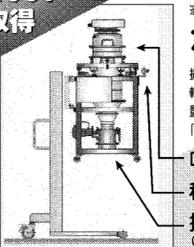
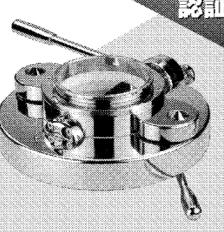
紙袋粉体吸引装置 パウダーワープ

コンタミ皆無の状態で、中身の粉体を次工程に吸引移送する装置。

ISO-9001
ISO-14001
認証取得

スプリット バタフライバルブ

原薬製造など高薬理活性物質をあつかうプロセスでは「封じ込め」技術が重要です。そして原薬の小分け・容器間の移し替え、乾燥機や反応釜へ投入・排出などではスプリットバタフライバルブが多く使用されています。



かるがるコンベア

振動ダンパー式フィーダ「かるがるフィーダ」に「吸引輸送装置」を合体させ、さらにロードセルにより排出量をコントロールすることに成功しました。「運ぶ」「貯める」「計る」が、この一台で実現します。

- 吸引輸送装置(バキュームコンベア)
- 積算式計量装置
- 振動ダンパー式フィーダ(かるがるフィーダ)

粉体工業展大阪2011

日時: 2011年10月19日(水)~21日(金)
場所: インテックス大阪
当社小間: 2-30(2号館)

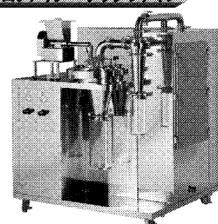
資料送付・テスト迅速対応! TEL055-925-6666またはTEL03-3263-3407

赤武エンジニアリング株式会社

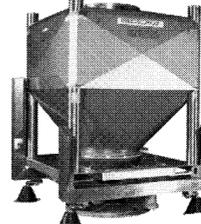
本社 〒410-0302 静岡県沼津市東権路632 TEL(055)925-6666 FAX(055)925-6688
東京営業所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-5-8 TEL(03)3263-3407 FAX(03)3263-3405

●当社のホームページ及びE-mailアドレス <http://www.akatake.co.jp> info@akatake.co.jp

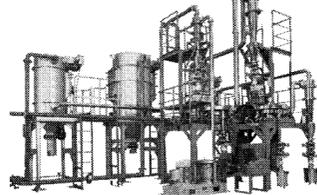
旋回気流式分級機
エアロフライン・クラシファイア



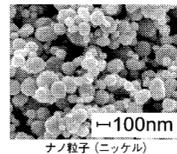
マトコンIBCシステム



プラントエンジニアリング
食品・化学・医薬プラント

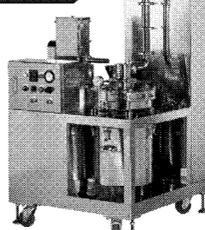


受託加工業務
分級・粉砕・ナノ粒子

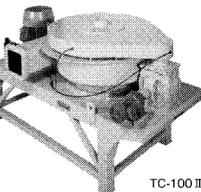


気流式粉砕機

スーパージェットミル

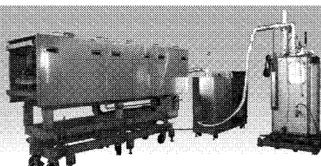


精密空気分級機
ターボクラシファイア



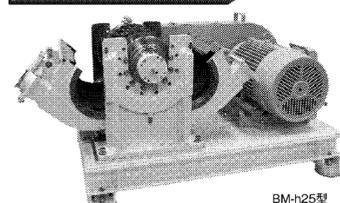
粉体ハンドリングの幅広いニーズに
技術と総合力でお応えします

加熱・焙煎・殺菌装置
ハイブリッドキルン



高速ローター式粉砕機

ブレードミル/スーパーローター



BM-h25型

SJ-1500GMP型

当社は、粉体工業展大阪2011に出展いたします。出展小間番号: 1-14

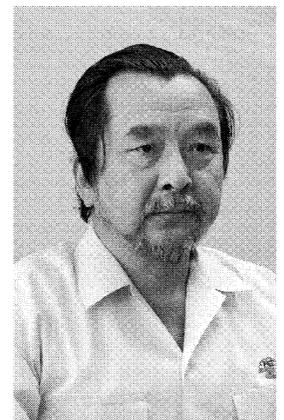
日清エンジニアリング株式会社

<http://www.nisshineng.co.jp>

本社 〒103-8544 東京都中央区日本橋小網町14-1 住生日本橋小網町ビル5階 TEL 03-3660-3425 FAX 03-3660-3845
上福岡事業所 〒356-0045 埼玉県ふじみ野市鶴ヶ岡5-3-77 TEL 049-264-3049 FAX 049-264-9367
大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー TEL 06-6350-6011 FAX 06-6350-6025

「協会設立40周年の節目を迎えました。協会設立当初は業者と先生方の懇話会的な構成だった。その後、81年に法人化され粉体に関する技術の発展と普及を通じ経済貢献することとが協会の運営趣旨として明快にされた。今では原料から製品化への単位操作に基づき19の各種分科会や委員会が設置されるなど、企業の発展および業界活性化に向けた研究活動を推進している」

「4月にはこれまでの公益法人から一般社団法人へ組織形態が移行しました。従来から協会活動の内容が公益性が強く、必要以上の利潤追求はしてこなかった。ただ、粉体技術の開発と普及を可能にするには企業であり、各企業の収益性を意識す



大阪粉体工業展委員会
島田 啓司 委員長

環境分野での 利用に注目

「ナノ領域での粉体技術研究が進展している。暴露防止や人体への影響など製品化に向けた安全や安心性を補完する技術の開発に各社が力を注いでいる状況だ。また磁石やコンデンサー材料など電子部品分野に加え、原子力燃料など粉体材料の技術開発が進む。一方、環境分野で成長を果たす二次電池の製造でも粉体技術がクローズアップされている」

「大阪展のテーマおよび開催規模は、くろ・夢・くろの技術」をテーマに10月19日(水)から21日(金)の3日間開催する。前回(09年)は土曜日を含む4日間開催であったが、今回は一日の開催時間を延長し3日間の内容を集約した。出展

粉体工業の最先端技術が一堂に

「最近の粉体技術動向は、ナノ領域での粉体技術研究が進展している。暴露防止や人体への影響など製品化に向けた安全や安心性を補完する技術の開発に各社が力を注いでいる状況だ。また磁石やコンデンサー材料など電子部品分野に加え、原子力燃料など粉体材料の技術開発が進む。一方、環境分野で成長を果たす二次電池の製造でも粉体技術がクローズアップされている」

創立40周年、日本粉体工業技術協会

「協会設立40周年の節目を迎えました。協会設立当初は業者と先生方の懇話会的な構成だった。その後、81年に法人化され粉体に関する技術の発展と普及を通じ経済貢献することとが協会の運営趣旨として明快にされた。今では原料から製品化への単位操作に基づき19の各種分科会や委員会が設置されるなど、企業の発展および業界活性化に向けた研究活動を推進している」

時代の変革に 即応した活動を



日本粉体工業技術協会
大川原 武 会長

「協会設立40周年の節目を迎えました。協会設立当初は業者と先生方の懇話会的な構成だった。その後、81年に法人化され粉体に関する技術の発展と普及を通じ経済貢献することとが協会の運営趣旨として明快にされた。今では原料から製品化への単位操作に基づき19の各種分科会や委員会が設置されるなど、企業の発展および業界活性化に向けた研究活動を推進している」

トップ インタビュー

「協会設立40周年の節目を迎えました。協会設立当初は業者と先生方の懇話会的な構成だった。その後、81年に法人化され粉体に関する技術の発展と普及を通じ経済貢献することとが協会の運営趣旨として明快にされた。今では原料から製品化への単位操作に基づき19の各種分科会や委員会が設置されるなど、企業の発展および業界活性化に向けた研究活動を推進している」

クリモト

金属コンタミレスを実現する
粉砕機・焼成機

- VXミルローラー・タイヤセラミック仕様
- 外熱式セラミックキルン

連続式二軸混練機 (KRCニータ)

用途 ●二次電池原料(正・負極材)の混練・希釈
●コンパウンド、反応、脱溶剤

特長 ●シビアなクリアランスによる混練
●優れたセルフクリーニング性
●胴体上下分割による容易なメンテナンス

衣食住の安全・安心と 数ミクロンの粉の世界で活躍し 社会に貢献しております。

あらゆる粉体に対応
ULTRASONIC **ウルトラソニック**

- 超微粉(10μm)のふるい分けが可能。
- 予備金網のコストダウンにコンバータ(発振器)の脱着タイプもあります。
- コンタミを嫌う食品・医薬品などのふるい分けに最適。又、金網の寿命を延ばし、特に付着目詰まりで、ふるい分け困難な粉体に効果的です。
- 他に超音波を利用した、自動洗浄分離機もあります。

総発売元 新東亜交易株式会社
東京(03)3286-0341 中部(052)561-3546
九州(092)715-3106 関西(06)6243-8784

製造元 晃栄産業株式会社
■本社・工場 愛知県東海市富木町前田106
TEL(052)603-3455 FAX(052)604-1480

一モノづくりで未来を創る、クリモト
株式会社 栗本鐵工所
関連会社 八洲化工機株式会社
(塔槽類等 設計・製作・販売)

本社 〒550-8580 大阪市西区北堀江1丁目12番19号 TEL 06-6538-7679
東京支社 〒105-0004 東京都港区新橋4丁目1番9号 TEL 03-3436-8204
ホームページ <http://www.kurimoto.co.jp>

住所 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3丁目1番22号 TEL 06-6309-6461
ホームページ <http://www.yashima-ce.co.jp>